介護職員初任者研修学則

①開講目的	人間の尊厳という点を踏まえながら、質の高い介護を提供できる人材の育成に努め
	る。高齢者や障がい者の立場に立つ視点を持つことのできる援助者・人材の育成を
	目指す。
②研修事業の名称	エイジエルカレッジ 介護職員初任者研修
③実施場所	〒639-0231 奈良県香芝市下田西 2 丁目 7-61 希ビル
④研修期間	別添「介護員養成研修事業年間計画届出書」のとおりとする。
⑤研修日程	別添「研修日程表」のとおりとする。
⑥講師氏名	別添「講師履歴一覧」のとおりとする。
⑦修了評価方法	修了評価者:安井 弘幸
	次の全てに該当する者を研修の修了者として認定し、修了証明書を交付する。
	1. 受講料を完納していること。
	2.3回の通信添削課題において100点満点中70点以上を獲得。
	3. 担当講師による基礎的知識の理解度と生活支援技術において十分な習得が認め
	られる。
	4. 修了評価方法;全科目終了後に実施する修了試験(1時間程度の筆記試験)に
	おいて 100 点満点中 70 点以上を獲得。
	修了試験不合格時の取り扱い
	・担当講師による補習のうえ、再試験を実施する。
	・再試験は受講期間内(8か月)で最大 3回までとし、最終評価結果が不合格と
	なった場合は未修了扱いとなるので注意すること。
	なお、補習料・再試験料は無料とする。
⑧募集時期及び開講時期	別添「介護員養成研修事業年間計画届出書」のとおりとする。
⑨受講資格・受講定員	受講資格
	介護サービス事業所に従事することを希望する者、従事することが確定してい
	る者、または既に従事している者、且つ 16 歳以上の心身共に健康である者と
	する。
	受講定員
	20名
	受講の取り消し及び除籍
	次に該当する者は、受講の取り消し若しくは除籍することができる。
	この場合、受講料の返金は原則行わない。
	1. 研修の秩序を乱し、その他受講生の本分に反した者
	2. 受講生自ら受講継続の意思の無い事を申し出た者
	3. 奈良県介護員養成研修(介護職員初任者研修課程)事業者指定要綱第4条に
	規定する研修期間(原則8か月以内)を過ぎた者

⑩受講手続き	募集方法
	1. ダイレクトメール・新聞広告・SNS・ホームページ等の媒体を用いてに募集
	広告を行う。また、医療福祉関係事業所に募集案内をする。
	2. 電話、FAX、メールで問い合わせのあった受講希望者に案内書・受講申込書
	等を送付する。尚、定員に達した時点で申込受付は終了する。
	受講申込方法
	当社指定の受講申込書に必要事項を記入し、持参・郵送・FAX にて申し込むこ
	ととする。また受講料に関しては指定期日までに指定された口座に納入する。
	納入が確認された時点で受講手続きが完了するものとする。
	解約条件及び返金の有無
	開講日までの解約は、テキスト代を差し引いた全額を返金(振込手数料は受講生
	負担)するものとし、開講式後の解約については返金を行わないものとする。
	また、受講希望者が一定数に満たない場合は、開講を中止する。この場合、振込手
	数料を当社負担とし、納入された受講料全額を返金する。受講希望者多数の場合は、
	申し込み順にて受講決定とする。
	本人確認は、申し込み時及び開講日受付時に下記いずれかにより行う。
	①戸籍謄本、戸籍抄本もしくは住民票
	②住民基本台帳カード
	③在留力ード等
	④健康保険証
	⑤運転免許証
	⑥パスポート
	⑦年金手帳
	⊗マイナンバーカード
	⑨国家資格を有する者については、その免許証または登録証
⑪使用テキスト	中央法規出版「介護職員初任者研修テキスト」第 1 巻 ¥2,860-(税込)
	中央法規出版「介護職員初任者研修テキスト」第2巻 ¥2,640-(税込)
⑫研修受講に関する連絡	氏名: 安井 弘幸
先及び担当者名	所属名: 株式会社エイジエル
	連絡先: 0745-77-7789
⑬苦情対応責任者	氏名: 山本 友紀子(部長)
	所属名: 株式会社エイジエル
	連絡先: 0745-77-7789
⑭受講料及び受講料支払	¥60,000- (テキスト代、採点料、消費税含む)
方法	支払方法 当社ホームページからのオンライン決済(決済手数料は受講者負担)
	銀行振込・クレジットカード決済・コンビニ決済

15補講の実施方法及び取 研修開始時刻より10分以上遅刻した場合は、理由の如何に係わらず欠席とする。 扱い またやむを得ず欠席する場合は必ず事前に連絡をし、後日補講を受ける事。 補講の実施方法: 同一内容の講義・演習を他のコースの該当教科を受講することを以て補講とし、当 該教科を修了させるものとする。また、他のコースが無い場合や対応が困難な場合 は、別に補講日を設定する。 補講日の設定が困難な場合は、欠席した項目の時間数が、通信形式で実施できる上 限の範囲内であれば、1,200 字以上のレポートを提出することを持って出席とみ なす。ただし、上限は5科目までとする。なお「(1)職務の理解」「(2)介護に おける尊厳の保持・自立支援の③人権啓発に係る基礎知識」及び「(9) こころと からだのしくみと生活支援技術⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫ઉశ | 「(10)振り返り | に関して はレポートによる補講は認めない。その場合、同一内容の講義・演習を別の日に設 定し個別対応する。 ●補講に要する費用: 1 教科につき 1000円(税込)受講者負担 ●レポート添削費用 1 教科につき 1000円(税込)受講者負担 16研修機関が公表すべき 下記ホームページにおいて情報を開示する。 情報の開示方法 ホームページアドレス: https://training.age-l.jp 修了証明書の亡失・き損により修了者から修了証明書の再交付の求めがあった場合 ⑪修了証明書の書き換え 交付と再交付の取扱い は、修了者台帳より修了の事実を確認し、修了証明書を交付する。 再発行手数料:無料 個人情報保護規程策定の有無(有)・無) 18受講者の個人情報の取 扱 当該研修事業に関わる全ての個人情報の取り扱いに関しては、「個人情報保護法」 その他関係法令等を遵守し個人情報を適正に取り扱うと共に、安全管理についても 必要な措置を講じる。 なお、修了者は奈良県の管理する修了者台帳に記載される。 ⑩通信添削指導の方法 通信添削課題は当社の指定教材を 3 回に分けて配布し、提出期限までに提出する こととする。但し、合格点(70点以上)に達しない場合は、合格点に達するまで 再提出を求める。 配布日 提出日 通信課題 A 開講式当日 スクーリング 4 日目の講義開始前 通信課題 B | スクーリング 4 日目の講義開始前 スクーリング 6 日目の講義開始前 通信課題 C スクーリング 6 日目の講義開始前 スクーリング8日目の講義開始前 通信添削課題については、課題の理解度及び記述の的確性・論理性に応じ次の通り 評価を行うこととする。100点を満点とする。 A 評価:90点以上、B 評価:80~89点、C 評価:70~79点、D 評価:70点 未満 ※D評価については課題の再提出を求め、再度評価する。 個別の質問は「質問票」にて受付け、必要に応じて担当講師に照会する。また、講

義等において、通信課題の内容について受講生へのフォローアップを行い、受講生

が十分に知識・技術などを習得できるように努める。